

## Press Release

2020年1月20日

報道関係各位

### 月額課金で利用できる「簡易無線水位計測サービス」を 申し込み開始

アムニモ株式会社（本社：東京都武蔵野市 代表取締役社長：谷口功一、<https://amnimo.com/>、以下アムニモ）は、月額課金で利用できる「簡易無線水位計測サービス」を1月20日（月）より申し込み開始します。

水害のリスクは様々な場面で想定され、大規模な河川だけでなく、小さなため池から河川の工事現場まで、様々なシーンで水位の監視が求められています。水害を防ぐため、もしくは万一の際に避難を迅速に行うためには、水位計測サービスの導入が有効です。しかし、導入コストや導入する際の手間、定期的なメンテナンスなどが課題となっております。

アムニモの「簡易無線水位計測サービス」は、無線水位計、通信、クラウドのオールインワンパッケージを、初期費用不要の月額料金でご提供することで、これらの課題にお応えします。電池駆動ですので、電源工事、通信工事が不要で簡単に設置ができ、設置後は、電源スイッチを入れるだけで、すぐにデータを御覧いただけます。また水位センサ部には、シリコン振動式センサを採用し、高精度（測定精度±10mm）かつ長期に安定した水位計測ができ、メンテナンス頻度を低減できます。

本サービスは、ため池の管理や工場での水害の事前予測や事前対策、地下街や地下鉄の防災など幅広いシーンで手軽にご利用いただけます。さらに、周辺地域への安全管理が課題となっている河川や水路の工事現場での一時的な利用も可能です。また、運用監視、セキュリティまで、サービスに含まれておりますので、安心してご利用いただくことができます。

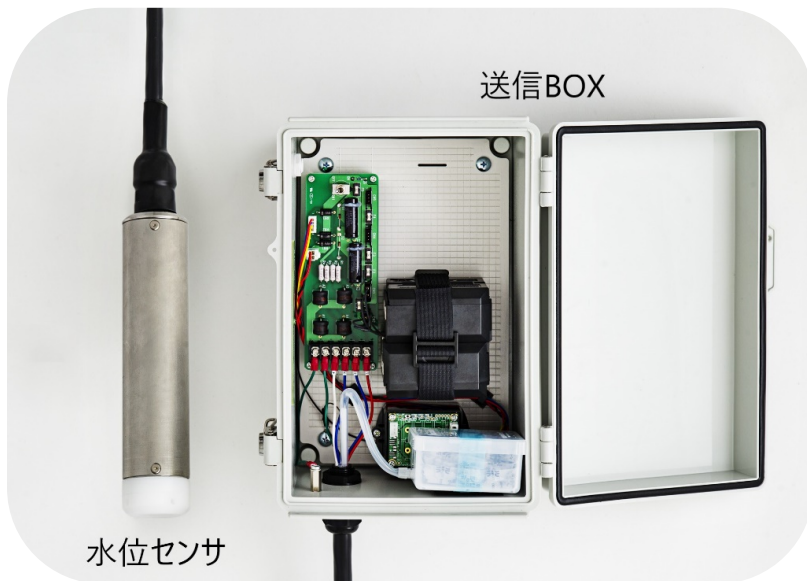
#### 【簡易無線水位計測サービスの概要】

月額利用料金：30,000円～（税抜き）（※1）

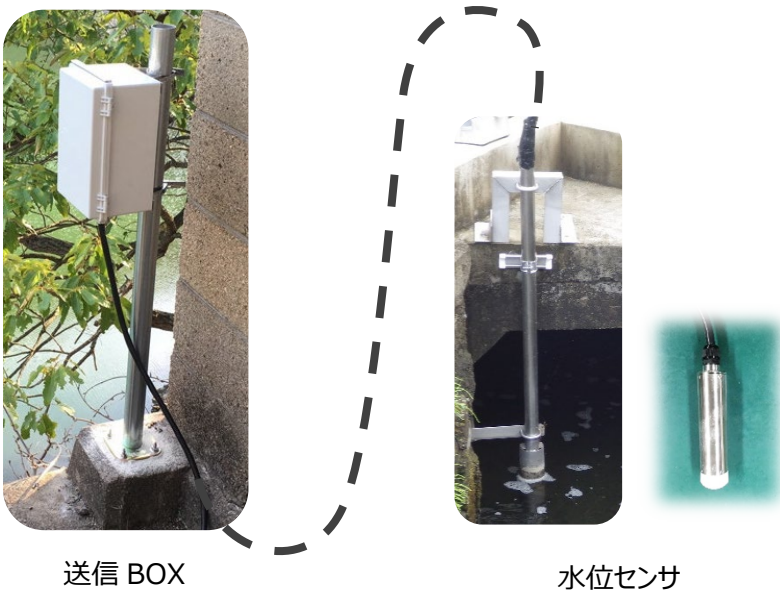
※1 無線水位計1台、通信費、クラウド使用料の月額料金。最低利用期間は6か月、以降は1か月単位で利用可能。  
ケーブルプラン5m、10m、15mの場合。



■無線水位計



■設置イメージ



「簡易無線水位計サービス」の特設ページは、こちらよりご確認ください。

<https://amnimo.com/wlm/>

【活用事例】

一昨年の西日本豪雨では多くのため池が決壊し、小規模なため池でも甚大な被害が生じました。農林水産省は全国約 6 万か所の「防災重点ため池」に水位計を導入する方針を打ち出しています。広島県では、昨年からため池の状況を離れた場所で確認できる遠隔監視システムのモデル事業（※ 2）を始めました。パシフィックコンサルタンツ株式会社が広島県から受注したこのモデル事業に、アムニモの「簡易無線水位計測サービス」の一部が試験的に導入されております。

※ 2 広島県内の計 10 か所のため池に、試験的に水位計やカメラを取り付け、今年の 3 月まで効果や課題を検証する事業。

【展示会出展のお知らせ】

■第 24 回「震災対策技術展」横浜

日時：2020 年 2 月 6 日(木)～7 日(金)

場所：パシフィコ横浜

参加費：入場無料（当日登録制）

主催者 URL: <https://www.shinsaexpo.com/yokohama/>

アムニモは、「お客様の課題解決に素早く対応」、「創意工夫を大切に」、「パートナーと共に成長を目指す」をモットーとして、「簡易無線水位計測サービス」を通じ、水害対策をサポートしてまいります。

【会社概要】

会社名	アムニモ株式会社（英語社名：amnimo Inc.）
所在地	東京都武蔵野市中町 2-9-32
会社発足日	2018 年 5 月 17 日
代表取締役社長	谷口 功一（たにぐち こういち）
資本金	9,000 万円（横河電機 100%出資）
事業概要	Industrial IoT アーキテクチャを活用したサービスの提供

- 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

アムニモ株式会社

広報（担当：鈴木、市川）

〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32

TEL：0422-52-6779

E-mail：info@amnimo.com